

家族や仲間で

しっかりと

声をかけ合って

農作業の事故を
防ごう！

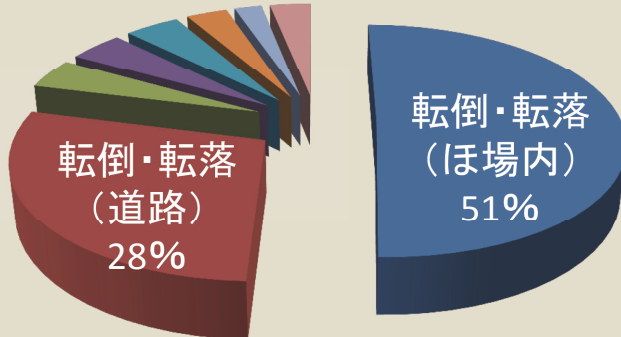


平成28年度農作業安全総合対策推進事業
一般社団法人全国農業改良普及支援協会
一般社団法人日本農業機械化協会

最も危険な産業でいいですか？！！

農作業は、他の業種に比べて、死亡事故が多く、建設業とほぼ同じ死亡者数で、全体の従事者数を考慮すると大変危険な仕事です！

乗用トラクターによる事故の実態



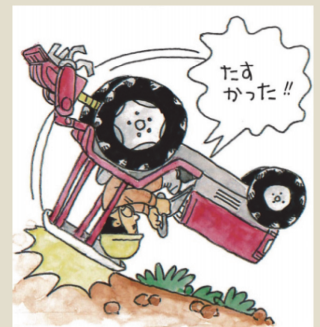
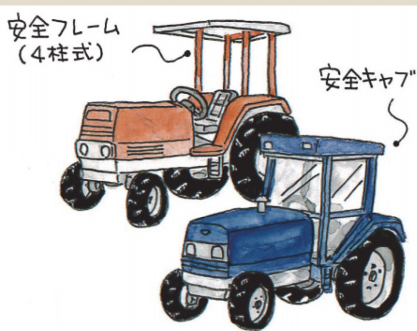
乗用トラクターの死亡原因

平成26年に発生した農作業死亡事故のうち、乗用トラクターによる死亡事故が27%を占めています。乗用トラクターによる事故の実に8割近くが、ほ場や道路からの転倒・転落によるものです。

安全キャブもしくはフレーム付きの乗用トラクターを使用している。

《改善のポイント》

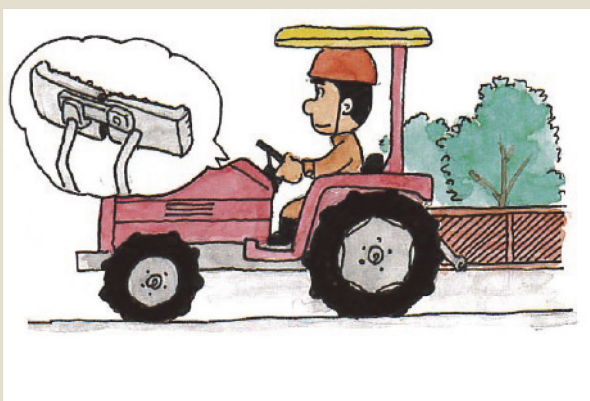
農作業事故の現状を知り、積極的な対策を講じましょう。
安全キャブ・フレームの効果を高めるため、シートベルトの着用を！



作業終了後、ほ場を出る前にブレーキ連結を確認している。

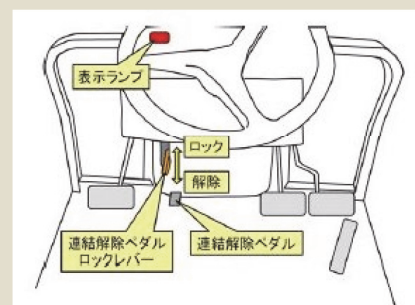
《改善のポイント》

取扱説明書や販売店の説明などで、自動車とは異なるトラクターの特性を知り、安全で効率的な運転・操作を身につけましょう。



《追加のポイント》

- ① 新型のトラクターには片ブレーキ防止装置が装備
- ② ブレーキの遊びの調整を！



常時は連結され、必要な時にだけ連結を解除して片ブレーキとなる装置